

# 城原川 溪谷だより

創刊:2007/1/19  
Vol:6 平成19年9月27日  
佐賀河川総合開発工事事務所

## ★事務所版環境ISOキックオフ宣言！ ～環境にやさしい取組みを実施していきます～

当所では、人と自然が調和した環境にやさしいふるさとづくりを目指し「佐賀河川総合開発工事事務所版環境ISO」を平成19年8月1日に策定し、事務所長より職員に向けて環境保全への「キックオフ宣言」(開始宣言)を行いました。

### ■ 基本テーマ

- ・事務所内での活動において環境負荷の軽減を図り、CO<sub>2</sub>の削減や天然資源の有効活用などに寄与します。
- ・河川事業を推進する過程で環境負荷の軽減を図り、CO<sub>2</sub>の削減や天然資源の有効活用などに寄与します。
- ・除草やゴミ処理など河川管理行為をとおして環境への影響の回避・低減を図り、CO<sub>2</sub>の削減やアメニティー（快適な環境）の回復、水質汚濁の回復などに寄与します。

環境マネジメントシステムの国際規格である「ISO14001」の認証取得に準じて取組みを開始しました。継続して実施することが重要であることから、まず、庁舎内活動からスタートしており、2ヶ月経過した現在では会議資料にはできるだけ裏紙を使用するなど、取組みが定着してきました。

城原川ダムの実施計画調査を行っていく上でも、この環境にやさしい取組みを実施してまいります。

### 環境ISOについて

ISOとは国際的な規格を作成する民間・非営利団体であり、1947年に創立されました。「ISO14001」は環境国際規格の中心をなすもので、環境マネジメントシステムと呼ばれます。企業や自治体等の組織体が、環境にやさしい行動を自主的に取っていくために、継続的なチェック体制や人的な役割・責任、コミュニケーション体制等を作ることを求める規格です。

お問い合わせ： 国土交通省 九州地方整備局  
佐賀河川総合開発工事事務所 調査設計課長  
(代表電話)0952-30-4511  
<http://www.qsr.mlit.go.jp/saga>

# 城原川 溪谷だより

創刊:2007/1/19  
Vol:6 平成19年9月27日  
佐賀河川総合開発工事事務所

## ★秋季の環境調査を実施します

皆様には城原川ダムに係わる調査を行うにあたり、ご協力ありがとうございます。

8月末時点をもちまして、夏季調査を完了致しました。ご協力ありがとうございました。  
10月より秋季の調査に移行しますのでご協力をよろしくお願い致します。調査内容は夏季調査項目と同じ項目の以下のとおりです。なお、早朝や夜間の調査及び「わな」を仕掛ける調査を実施する際は改めてお知らせ致します。

### 【環境調査】

- 哺乳類調査
- 鳥類調査
- 陸上昆虫類調査
- 爬虫類調査
- 底生動物調査
- 両生類調査
- 魚類調査
- 植物調査
- 付着藻類調査
- 大気環境調査
- 景観調査
- 人と自然とのふれあい活動の場の調査



鳥類調査状況



大気環境調査(降下ばいじん)

お問い合わせ : 国土交通省 九州地方整備局  
佐賀河川総合開発工事事務所 調査設計課長  
(代表電話)0952-30-4511  
<http://www.qsr.mlit.go.jp/saga>